

まちの 散歩道

82

今を生きる

野島 ミツさん (南下)



「ご近所の奥さま方からバッチワークのお話しを受けて、始めたのが15年ほど前になります。今は「手作りを楽しむ会」として編物に

も挑戦しています。一見地味に見える作業ですが、夢を紡ぐような醍醐味があります。

指先を使う人はぼけない

との言葉に励まされ、お仲間40名余と長い歳月を共有しており、次々と新しい作品を生み出しています。これまでで8回ほど展示会を

開催しました。グループごとに和気あいあいの中で、より一層の作品に腕を磨いており、好きこそ物の上手いゝを実証しています。

また、五七五の短詩型の俳句も、加齢の重みで日々詩心と感動が薄れ上達はありませんが、25年間の持続が生きがいとなっています。

このまちに、多くの知人を得て同じ趣味を持ち合える喜びと、自分の好きなことをすることに理解

をしてくれる家族に感謝し、生きてゆく心の糧として、今日を大事にして暮らしたいと思っています。



編み物の会員一同

議会を 傍聴して



栗田 春雄さん (漆原東)

議会を傍聴に来た人が少ないのには残念でした。マイクの調子が良いので良く聞き取れました。

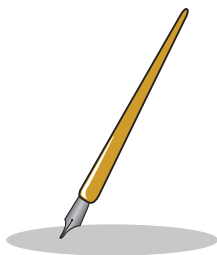
近隣市町村との連携の取

り組みについて、ご当地ナインバーを含むなど早急に実現してもらいたい。災害時の避難場所および食料、飲料水など十分用意してあるとのこと。明治小の東の道路の早急の復旧をお願いし、まだ整備されていない所もお願いします。

これからは老人が多くなり、介護施設に入所したい

人が増えるので、増設をお願いします。八幡山公園は広くなりいろいろの行事がしやすくなると思います。漆原総社線については大変なところはあると思いますが、実現してもらいたいと思います。

一人でも多くの傍聴をお願いします。



私生活のこと

をどこまでも大切にしたい。最近そんなことを考えています。



小林 香さん (小倉)

感じることを大切に

緑が輝く季節になりました。新鮮な空気を胸一杯に吸い込むと、からだの中からきれいになっていくようです。

自然に包まれると、私の中に五感があることを思い出させてくれます。日々の生活の中で、見て、聞いて、嗅いで、触れて、味わって、たくさんのかたちを感じています。そのことをあらためて思ったときに『幸せ』も五感で感じていることに気が付かされます。

「いい香り」「おいしい」「きれい」感じることはきつと人それぞれでしょう。人の判断ではなく、自分が感じる心地よさ。それを

よしおかクイズ No. 100

- 問1 6月定例会は何日に開会したでしょう。
 A. 7日 B. 10日 C. 11日
- 問2 昨年度のリバートピア吉岡の入館者数は何人だったでしょう。
 A. 25万人 B. 30万人 C. 33万人
- 問3 議会活性化特別委員会が設置されました。委員は何人でしょう。
 A. 5人 B. 7人 C. 8人

[応募方法]

- ★はがきに答えの記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、職業（学校名）を書いてください。
- ★正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。
- ★はがきの余白にご意見やご要望、イラストなど書いていただければ「お便りコーナー」で紹介しします。

★あて先

〒370-3692

吉岡町下野田 560 番地 役場議会事務局

★締め切り 9月1日（当日消印有効）

前回の正解は1-A・2-C・3-Bでした。
 応募者の中から、抽選の結果次の方に図書カードを贈ります。（敬称略）

- ・飯島 広（上野田） ・竹田 利治（上野田）
- ・一場 愛加（下野田） ・高嶋友莉奈（漆原）
- ・須賀アヤ子（漆原）



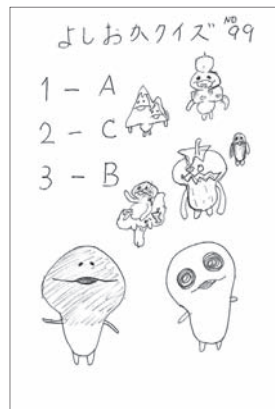
柴崎 悠(上野田)



森田たか(大久保)



一場晴菜(下野田)



石田琉星(漆原)



清水理生(大久保)

私もひとこと

い若者の入団をお待ちしています。

それは、町民個々の防災意識が低いことです。あなたは災害発生時に、どの避難場所へ行けばよいのでしょうか。震災がいつ起きても不思議ではない昨今、家族の集合場所も決めていないようでは危険です。この機会に見直してください。

私は吉岡町消防団に所属しており、最近消防団員の立場で感じることはありません。それは、町民個々の防災意識が低いことです。あなたは災害発生時に、どの避難場所へ行けばよいのでしょうか。震災がいつ起きても不思議ではない昨今、家族の集合場所も決めていないようでは危険です。この機会に見直してください。



栗田 和巳さん (漆原東)

防災意識はありますか